感染警戒期

○ 県内でも日常生活における感染リスクが高まっている

○ 今後の感染拡大に備え、先手先手の対応が必要

「感染警戒期」移行の判断基準等

○　警戒レベル移行のモニタリング４指標

- **連続する２週間で、同一市町内、感染経路不明な感染者が４事例発生**
  ⇒11/11～11/24の感染経路不明は**４事例**（38事例目（11/11 松山市）、40事例目（11/14 松山市）、41事例目（11/15 松山市）、45事例目（11/17松山市））
- **１週間のウイルス検査における陽性判定率１０%超**
  ⇒11/13～11/19の陽性判定率は**７.３%**
- **感染症指定医療機関等への入院患者数おおむね３０人以上の状況が2日継続**
  ⇒**３３人**（11/19）、**４４人**（11/20）
- **近隣県が「特定警戒都道府県」に指定**
  ⇒指定**なし**

○　あわせて評価すべき事項

- **医療提供体制への負荷の逓増**
- **松山市以外での感染事例の増加**
- **感染経路不明の対処状況**

「感染警戒期」における行動の考え方

○ 県民、事業者の皆さんの警戒レベルを一段上げていただき、日常の感染対策の徹底を

- 手指消毒、マスク着用は怠らずに
- 冬場になるが、換気・加湿に気を付けて

○ 緊急事態宣言下とは異なる。

- 「不要不急の外出自粛」「ステイホーム」は「感染拡大期」の要請であり、この段階では行わない。
- 県をまたぐ移動も、必要性を精査のうえ、気をつけながら行っていただいて構わない。

「忘年会」「新年会」等の会合について

○ 現時点では、一律の人数制限は要請せず

○ 会合でも密を避け、換気の徹底を

○ 遠方の方、普段は接触しない方との会合は極力避け、身近な方々との会合を

○ 体調管理を徹底し、発熱や咳症状等がある場合は当日でも不参加を

クラスター対策の徹底

○ ３密回避の徹底を

⇒改めて、感染防止の基本である、「換気の悪い密閉空間」、「多数が集まる密集場所」、「間近で会話や発声をする密接場面」の回避を徹底！

○ 国の接触確認アプリ「COCOA」と、LINEを活用した「えひめコロナお知らせネット」の併用を

⇒感染者との接触日時がわかる「COCOA」と、接触場所がわかる「えひめコロナお知らせネット」の併用で接触者把握にご協力を！

○ 高齢者施設等で発熱等の症状が出た入所者や介護従事者等は、必ずウイルス検査を

⇒躊躇せず嘱託医等に相談するなどして、感染拡大を防ぐ！

県民の命を守る医療への負担軽減

○ 現行の宿泊療養施設６７室について、
即座に＋１３室を追加（合計８０室）

⇒ 無症状者は１０日で退去可能。
宿泊療養施設へ毎日新規に８人が入っても対応可能な水準

○ 必ず「入院」を一度経由した宿泊療養施設の活用方針を一部改め、陽性者が直接、宿泊療養施設を活用する取り扱いも開始

⇒ 医師の判断のもとで、無症状かつ基礎疾患のない若年者等を想定

家庭内感染を防ぐ対策

○　家庭内感染が増加傾向

１１月以降の感染事例を見ると、６家族で１０人の方に家庭内での感染が発生しており、家族や親族など、日常的に緊密な接触がある家庭内において、比較的短い時間で一気に感染が広がる傾向がある。

家庭内は、リラックスした環境の中で、外出時に比べ感染リスクに対する意識が低くなりがちである。

改めて、感染防止対策への意識を高めていただきたい。

○　家庭内でも必要な注意を（特に高齢者や基礎疾患を有する家庭では注意）

- **家庭内でも手指消毒等、感染防止対策を**
  ⇒帰宅時の手指消毒やうがい等で外からウイルスを持ち込まない。
- **冬場の換気、加湿も忘れずに**
  ⇒定期的な換気（３０分に１度）を習慣にする。
  乾燥は感染リスクを高めることに注意する。
- **家庭内での感染リスクに注意を**
  ⇒食器やタオルを共用しない。スイッチやリモコンなど皆がよく触れる場所は消毒。
  ⇒料理は人数分を小分けに盛り付けるなど、家庭でできる工夫を。

事業主の方々へ

○　事業活動における感染防止対策

- **「５つの場面」への十分な注意、従業員への周知**
  ⇒感染リスクが高まる「5つの場面」に十分な注意を！
  ①飲酒を伴う懇親会等、②大人数や長時間におよぶ飲食、③マスクなしでの会話、④狭い空間での共同生活、⑤居場所の切り替わり（休憩室、喫煙室、更衣室など）

- **業種別ガイドラインの実践**
  ⇒内閣官房、自治体、業界団体等のホームページ等で業種別ガイドラインを確認し、事業活動において実践を！

- **テレワーク、時差出勤の促進**
  ⇒人との接触密度を減らし、ワークライフバランスを進めるため、新しい働き方を！

- **出張時の感染防止対策の徹底**
  ⇒出張先の感染状況をよく把握し、出張中は人との接触に気を配り、出張後は体調の変化に留意を！

- **国の接触確認アプリ「COCOA」、LINEを活用した 「えひめコロナお知らせネット」の積極的活用**
  ⇒万一の際に備え、濃厚接触者の迅速な把握にご協力を！